



2010年3月期 第1四半期決算参考資料

アイフル株式会社
<http://www.ir-aiful.com>

2009年8月7日

- 注:業績予想に関する注意事項 -

本資料の数値のうち、過去の事実以外のアイフル株式会社及びそのグループ会社の計画・方針その他の記載にかかわるものは、将来の業績にかかる予想値であり、それらはいずれも、現時点においてアイフル株式会社及びそのグループ会社が把握している情報に基づく経営上の想定や見解を基礎に算出されたものです。従いまして、これらの予想値は、リスクや不確定要因を内包するものであり、現実の業績は、諸々の要因により、これらの予想値と異なってくる可能性があります。ここでの潜在的なリスクや不確定要因として考えられるものとしては、例えば、アイフル株式会社及びそのグループ会社を取り巻く経済情勢や消費者金融を取り巻く市場規模の変化、債務不履行に陥る顧客の割合、アイフル株式会社及びそのグループ会社が支払う借入金利率のレベル、法定貸付上限金利のレベル等が考えられますが、これらに限りません。なお、この資料はいかなる証券の投資勧誘を目的として作成したものではありません。

E-Mail: ir@aiful.co.jp

第1四半期決算概要(1)：連結の業績サマリー




(単位:百万円)	08/6	09/6			10/3 (計画)	前期比
			増減額	増減率		
営業収益	85,035	64,467	-20,567	-24.2%	226,382	-27.5%
うち営業貸付金利息収入	72,552	51,744	-20,807	-28.7%	178,939	-32.2%
営業費用	71,712	60,786	-10,925	-15.2%	215,749	-29.2%
金融費用	7,248	5,610	-1,637	-22.6%	22,526	-16.3%
貸倒関連費用	27,121	27,393	272	1.0%	82,586	-16.8%
利息返還関連費用	5,474	2,558	-2,916	-53.3%	7,598	-87.0%
その他の営業費用	30,757	24,603	-6,153	-20.0%	99,638	-14.4%
営業利益	13,322	3,680	-9,642	-72.4%	10,633	42.9%
経常利益	14,333	3,950	-10,383	-72.4%	10,677	24.0%
特別利益	-	1,803	1,803	-	8	-99.9%
特別損失	326	398	71	22.0%	1,073	-85.3%
税引前利益	14,006	5,355	-8,651	-61.8%	9,612	24.6%
当期純利益	18,282	4,940	-13,341	-73.0%	8,115	91.1%
営業債権合計 (億円)	19,309	15,156	-4,152	-21.5%	12,642	-22.7%
営業貸付金残高	15,991	12,170	-3,820	-23.9%	9,771	-26.8%
ライフ割賦債権	1,904	1,708	-195	-10.3%	1,609	-5.6%
信用保証等	1,413	1,276	-136	-9.6%	1,262	-4.1%
ローン口座数 (千件)	2,951	2,481	-470	-15.9%	-	-

営業債権ベース

第1四半期決算概要(2) : アイフル単体の業績サマリー



 アイフル (単位:百万円)	08/6	09/6			10/3 (計画)	前期比
			増減額	増減率		
営業収益	48,226	36,398	-11,828	-24.5%	125,928	-28.9%
うち営業貸付金利息収入	45,793	33,324	-12,469	-27.2%	114,431	-31.6%
営業費用	38,996	35,500	-3,495	-9.0%	122,912	-31.7%
金融費用	5,303	4,299	-1,004	-18.9%	17,150	-13.3%
貸倒関連費用	18,976	19,407	431	2.3%	57,049	-12.6%
うち貸倒損失	33,535	27,156	-6,378	-19.0%	105,476	-10.8%
利息返還関連費用	-	-	-	-	-	-
うち利息返還金	13,951	16,956	3,005	21.5%	42,051	-23.6%
その他の営業費用	14,716	11,794	-2,922	-19.9%	48,714	-11.5%
営業利益	9,230	897	-8,332	-90.3%	3,015	-
経常利益	11,284	2,351	8,933	-79.2%	8,200	192.1%
当期純利益	18,047	3,501	-14,546	-80.6%	8,033	-16.8%

営業債権残高 (億円)	10,728	8,247	-2,481	-23.1%	6,391	-29.1%
営業貸付金残高	10,121	7,678	-2,442	-24.1%	5,821	-30.9%
うち無担保ローン残高	7,856	5,854	-2,001	-25.5%	4,280	-33.9%
ローン口座数 (千件)	1,533	1,274	-259	-16.9%	1,021	-24.4%
うち無担保ローン	1,453	1,208	-244	-16.9%	967	-24.5%
営業貸付金利回り	17.7%	16.6%	-1.1%	-	16.1%	-1.6%
18%以下残高占有率	-	46.8%	-	-	-	-

斜体数値は増減数



無担保ローン新規成約率の推移

	2009年3月期				2010年3月期	
	1Q(3M)	2Q(3M)	3Q(3M)	4Q(3M)	1Q(3M)	前年同期比
新規申込件数 (件)	79,176	85,617	74,628	61,400	63,495	-19.8%
新規成約件数	28,633	33,147	16,717	8,722	11,585	-59.5%
成約率	36.2%	38.7%	22.4%	14.2%	18.2%	-17.9%

無担保ローン既存顧客の他社借入件数状況 (営業店残高ベース)

	08/3	08/6	09/3	09/6	前年同期比
平均他社利用件数	2.25	2.19	2.04	2.00	-0.19
既存・0件占有率	18.5%	18.8%	20.5%	21.2%	+2.4%
1件	19.5%	19.9%	21.3%	21.7%	+1.8%
2件	19.0%	19.6%	20.1%	20.0%	+0.4%
3件	17.9%	18.2%	18.4%	18.1%	-0.1%
4件以上	25.2%	23.3%	19.7%	19.0%	-4.3%

新規顧客の他社借入件数状況

	08/6 (3M)	09/6 (3M)	前年同期比
	1.44	0.87	-0.57
	30.0%	42.9%	+12.9%
	25.9%	34.8%	+8.9%
	21.4%	15.4%	-6.0%
	15.7%	5.4%	-10.3%
	7.0%	1.4%	-5.6%

斜体数値は増減数




Life CARD (単位:百万円)	08/6	09/6			10/3 (計画)	前期比
			増減額	増減率		
営業収益	26,875	21,630	-5,245	-19.5%	77,985	-22.3%
割賦売掛金収益	5,367	5,241	-125	-2.3%	20,850	-3.5%
うち総合あっせん	4,173	4,625	452	10.8%	18,873	5.0%
営業貸付収益	18,417	12,872	-5,544	-30.1%	46,046	-31.4%
うちカードキャッシング	10,721	7,907	-2,814	-26.2%	29,003	-27.3%
うちキャッシュプラザ	7,649	4,928	-2,720	-35.6%	16,880	-37.7%
信用保証	893	767	-126	-14.2%	3,107	-8.2%
その他	2,196	2,748	551	25.1%	7,982	-2.7%

営業債権残高 (億円)	6,427	5,413	-1,014	-15.8%	5,023	-12.0%
割賦売掛金	1,904	1,708	-195	-10.3%	1,609	-5.6%
うち総合あっせん	1,349	1,425	76	5.7%	1,432	4.7%
営業貸付金	3,717	2,996	-720	-19.4%	2,721	-16.9%
うちカードキャッシング	2,195	1,848	-347	-15.8%	1,809	-10.4%
うちキャッシュプラザ	1,504	1,133	-370	-24.6%	901	-27.4%
信用保証等	806	708	-97	-12.1%	692	-2.2%
新規発券枚数 (千枚)	369	371	2	0.6%	1,206	-234
カード会員数 (千人)	14,945	15,375	430	2.9%	15,535	283


営業債権ベース 斜体数値は増減数



 (単位:百万円)	08/6	09/6		10/3 (計画)	前期比	
		増減額	増減率			
営業費用	25,999	21,519	-4,479	-17.2%	76,068	-22.3%
金融費用	2,297	1,881	-416	-18.1%	8,268	-9.0%
貸倒関連費用	7,507	5,618	-1,889	-25.2%	22,183	-31.2%
利息返還関連費用	3,396	2,974	-422	-12.4%	3,688	-52.5%
その他の営業費用	12,797	11,045	-1,752	-13.7%	41,929	-14.1%
営業利益	875	110	-765	-87.4%	1,917	-21.7%
経常利益	943	142	-801	-84.9%	2,000	-24.4%
特別利益	4	1,224	1,220	-	-	-
特別損失	30	45	15	51.5%	80	-93.8%
当期純利益	431	931	500	116.0%	740	241.0%

斜体数値は増減数



 (単位:百万円)	08/6	09/6		10/3 (計画)	前期比	
		増減額	増減率			
営業収益	2,749	2,379	-370	-13.5%	9,251	-12.1%
営業費用	2,739	2,429	-321	-11.3%	8,805	-9.3%
営業利益	10	-49	-59	-	446	-45.6%
経常利益	10	-40	-50	-	446	-46.1%
当期純利益	0	-60	-61	-	225	-46.4%

営業貸付金残高 (億円)	823	714	-109	-13.3%	69,719	-6.7%
ローン口座数 (千件)	43	38	-4	-11.5%	36	-10.4%
一口座当たり残高 (千円)	1,909	1,871	-38	-2.0%	1,953	4.1%
新規顧客件数 (件)	797	464	-333	-41.8%	3,080	11.3%
平均名目金利	14.5%	14.2%	-0.2%	-	14.1%	-0.2%

斜体数値は増減数



第1四半期 グループ各社損益の概要

単位:百万円	消費者金融事業			カード事業	事業者ローン事業		連結
	アイフル	ワイド	トライト	ライフ	ビジネクスト	シティズ	
営業収益	36,398	1,071	840	21,351	2,379	1,321	64,467
営業費用	35,500	634	362	21,241	2,429	703	60,786
営業利益	897	436	478	110	-49	618	3,680
経常利益	2,351	450	481	142	-40	627	3,950
当期純利益	3,501	466	501	931	-60	646	4,940

2010年3月期 グループ各社の通期計画

単位:百万円	アイフル	ワイド	トライト	ライフ	ビジネクスト	シティズ	連結
営業債権残高	639,120	11,008	8,953	502,385	69,719	30,275	1,264,260
増減率	-29.1%	-49.1%	-46.0%	-12.0%	-6.7%	-34.8%	-22.7%
営業収益	125,928	3,275	2,801	76,727	9,251	4,022	226,382
増減率	-28.9%	-49.5%	-40.1%	-22.0%	-12.1%	-49.3%	-27.5%
営業利益	3,015	1,524	1,080	1,917	446	406	10,633
増減率	-	94.4%	31.8%	-21.7%	-45.6%	-24.5%	42.9%
経常利益	8,200	1,524	1,081	2,000	446	412	10,677
増減率	192.1%	86.5%	21.2%	-24.4%	-46.1%	-25.9%	24.0%
当期純利益	8,033	1,518	1,027	740	225	406	8,115
増減率	-16.8%	-5.5%	-37.4%	241.0%	-46.4%	-	91.1%

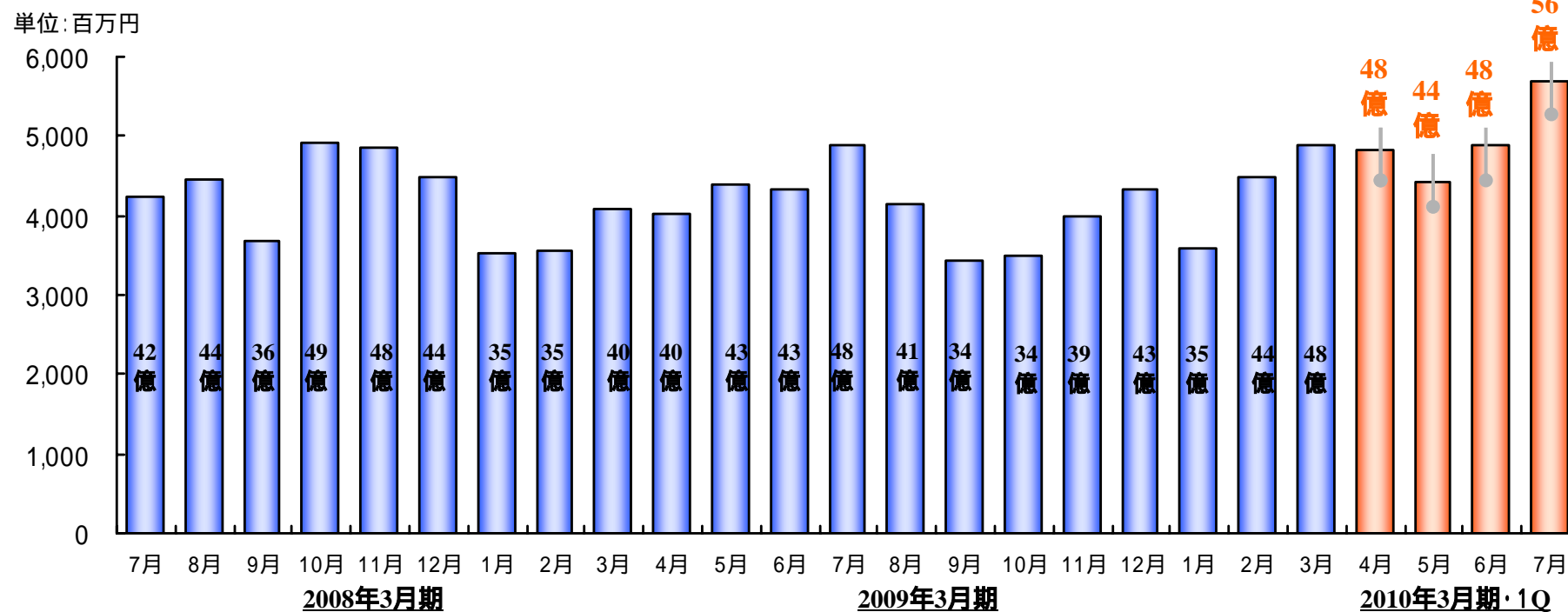
残高は営業債権ベース、PLは会計ベース



利息返還金及び利息返還請求に伴う債権放棄額

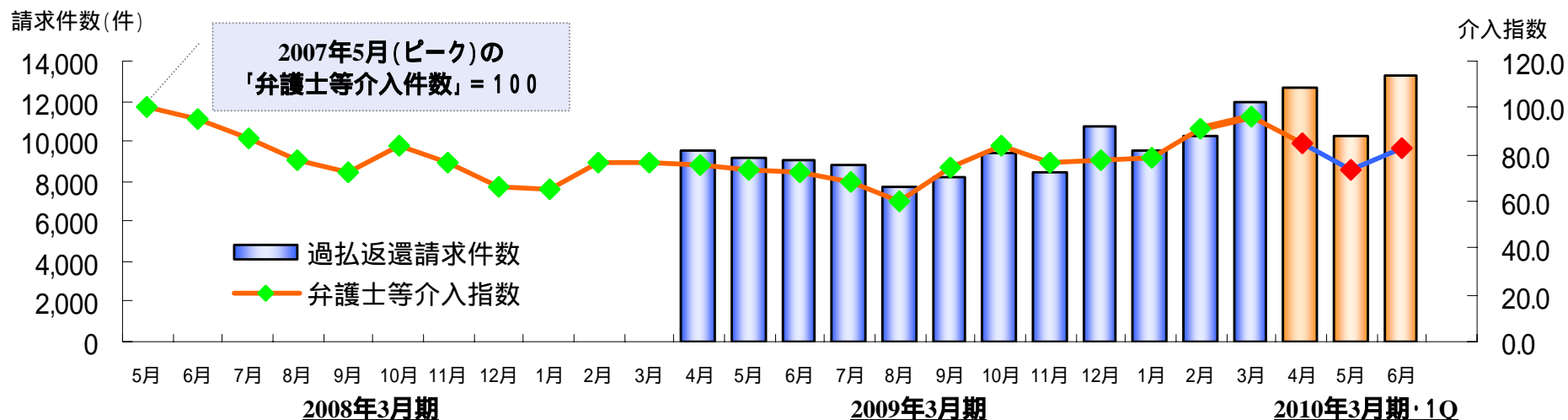
単位:百万円		09/3 (12M)	08/6 (3M)	08/9 (3M)	08/12 (3M)	09/3 (3M)	09/6 (3M)	08/6比	09/3期 4Q比	10/3 計画	前期比
連結	利息返還金	72,875	19,096	15,474	18,150	20,155	21,234	11.2%	5.4%	57,790	-20.7%
	債権放棄額	68,665	16,385	17,483	16,378	18,419	16,375	-0.1%	-11.1%	67,637	-1.5%
単体	利息返還金	55,025	13,951	11,069	13,993	16,012	16,956	21.5%	5.9%	42,051	-23.6%
	債権放棄額	52,906	11,783	12,886	12,571	15,666	13,331	13.1%	-14.9%	54,715	3.4%

単体月間利息返還(キャッシュアウトベース)の推移





弁護士等介入件数指数及び利息返還請求件数の推移



連結利息返還関連引当金の増減

(単位:百万円)	利息返還 損失引当金	債権放棄 引当金	合計
期首引当金残高	124,164	88,490	212,654
発生額(利息返還)	21,234	-	21,234
発生額(債権放棄)	1,604	14,770	16,375
繰入額	2,558	13	2,571
組替え額	10,670	-10,670	0
期末引当金残高	114,554	63,062	177,616
÷ (× 4) (年)	1.3	1.1	1.2

単体利息返還関連引当金の増減

利息返還 損失引当金	債権放棄 引当金	合計
84,318	79,151	163,470
16,956	-	16,956
-	13,331	13,331
0	0	0
11,247	-11,247	0
78,609	54,571	133,181
1.2	1.0	1.1

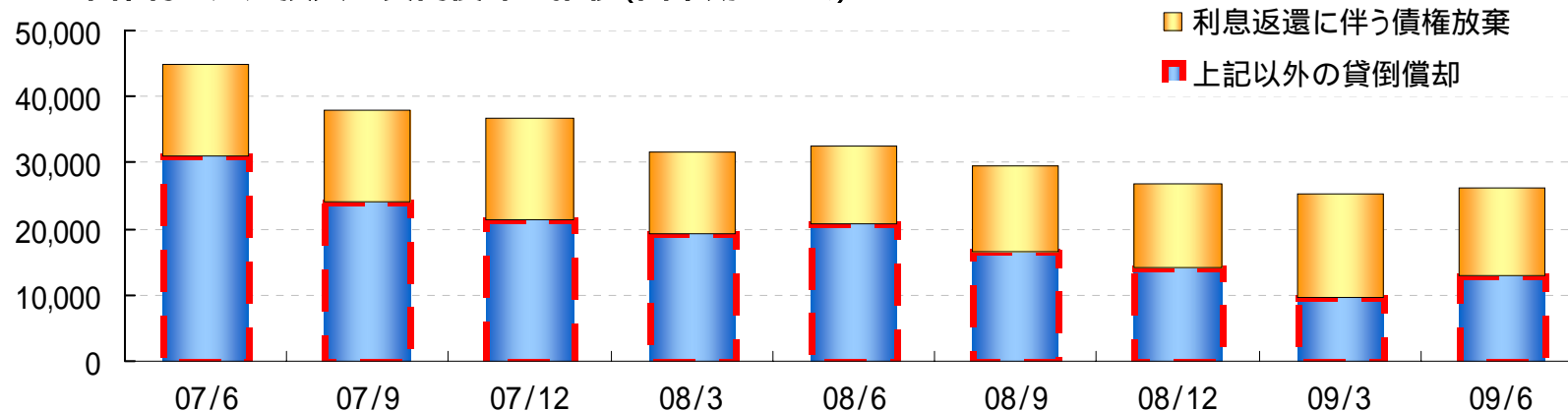


単体貸倒償却率・償却額の推移

(単位：％・百万円)	08/6 (3M)	09/3 (12M)	09/6 (3M)	前年 同期比	10/3 (計画/12M)	前年 同期比
貸倒償却率	3.40%	14.13%	3.79%	0.39%	18.59%	4.46%
営業貸付金残高	1,012,173	842,786	767,894	-24.1%	582,168	-30.9%
貸倒償却額	34,375	119,068	29,127	-15.3%	108,206	-9.1%
貸倒発生額	32,519	114,252	26,221	-19.4%	102,509	-10.3%

貸倒償却額 = 貸倒発生額 + 個別貸倒引当金繰入額 斜体数値は増減数

単体利息返還損失 & 貸倒償却の推移(四半期ベース)

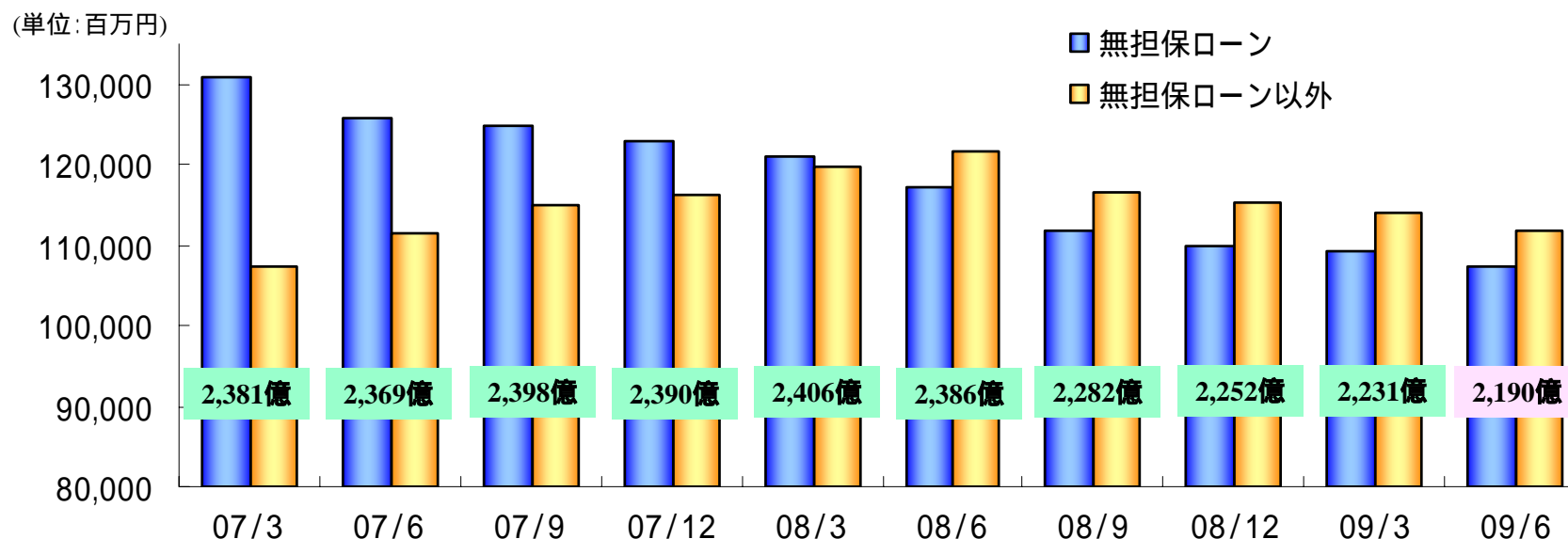


単位:百万円	08/6 (3M)	09/3 (12M)	09/6 (3M)	08/6期比	10/3 (計画/12M)	09/3期比
利息返還に伴う債権放棄	11,783	52,906	13,331	13.1%	54,715	3.4%
上記以外の貸倒償却	20,736	61,346	12,890	-37.8%	47,794	-22.1%
合計	32,519	114,252	26,221	-19.4%	102,509	-10.3%

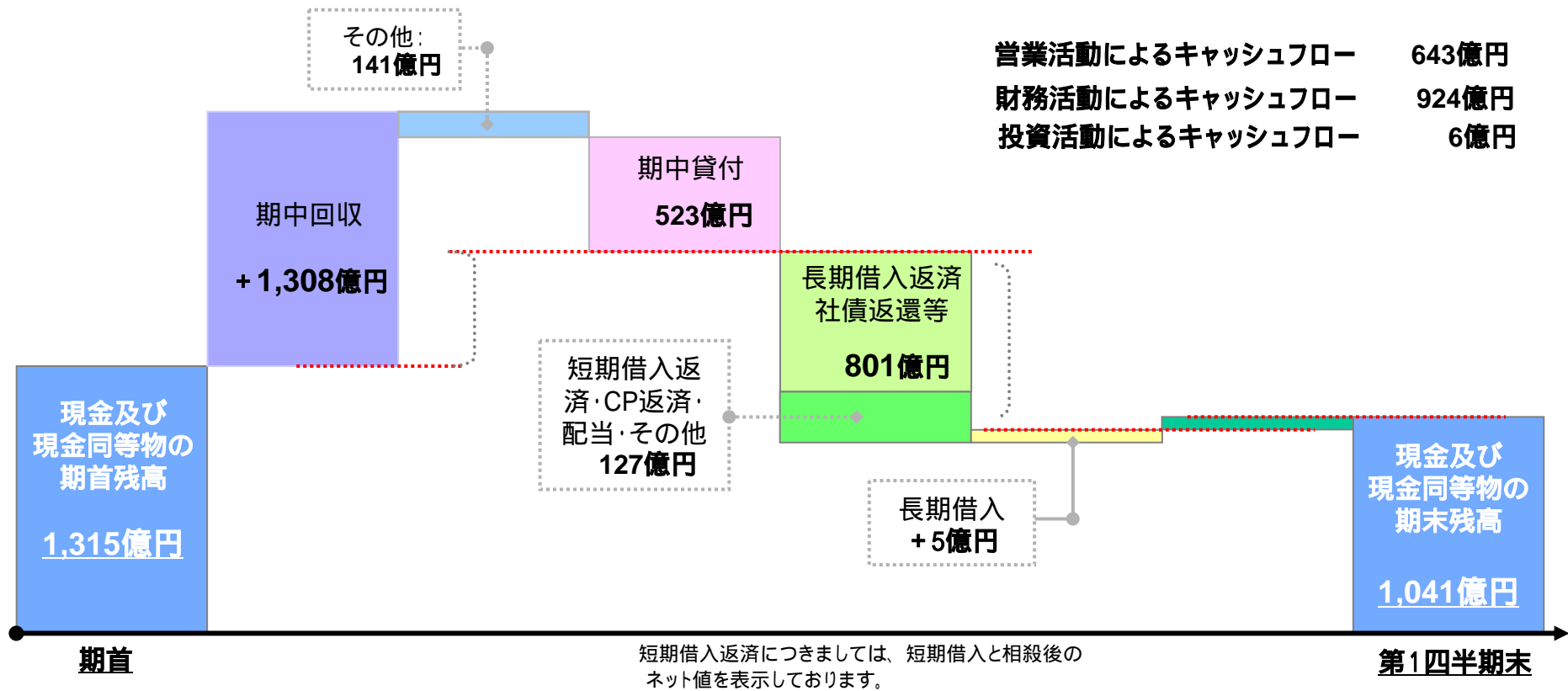
斜体数値は増減数



単体不良債権(4分類)の推移



単位:百万円	無担保ローン				無担保ローン以外			
	08/6	09/6	増減額	増減率	08/6	09/6	増減額	増減率
破綻先	2,730	1,918	-812	-29.7%	42,050	36,350	-5,699	-13.5%
延滞債権	66,933	63,365	-3,568	-5.3%	75,440	71,319	-4,120	-5.5%
3ヶ月以上延滞債権	11,641	13,611	1,969	16.9%	2,391	2,901	510	21.3%
貸出条件緩和債権	35,802	28,291	-7,511	-30.0%	1,632	1,305	-326	-20.0%
不良債権合計額	117,108	107,186	-9,921	-8.5%	121,514	111,877	-9,636	-7.9%



連・単有利子負債額及び自己資本比率

単位: 億円	09/3期末	09/6期末	増減数
有利子負債残高 (連結)	9,177	8,265	-912
自己資本比率 (連結・%)	23.6%	25.5%	+1.9%
有利子負債残高 (単体)	6,870	6,281	-589
自己資本比率 (単体・%)	31.9%	33.9%	+2.0%

連結1年以内返済予定額の内訳

単位: 億円	09/6期末
1年以内返済予定合計	4,152
短期借入金	1,006
1年以内償還予定の社債	1,080
1年以内返済予定の長期借入金	2,066



足元の経営環境

実態経済
金融市場の混乱、機能不全
景気悪化及びそれに伴う企業倒産の増加

+

業界環境
貸金業法の4条施行(上限金利の
引下げ、総量規制の本格導入)
利息返還請求の高止まり

アイフルの打つ手 - 「守りを固める」

コスト構造改革を推進
することによる経費削減

- ・営業店舗ネットワーク・コンタクトセンター体制の効率化
- ・広告宣伝費、システム費用の抑制、圧縮

環境変化・不確定要素
への備えとして、更なる
与信厳格化の実施

- ・足元の景況感の悪化への対処
- ・総量規制導入への対処

「集中と選択」の観点に
よるグループ再編

- ・重複する事業分野の絞込み
- ・マーケットシェアの低い、コスト効率が劣る事業から撤退

リストラチャリングを進め、
ROA1.5%以上を確保できる企業体質へ